

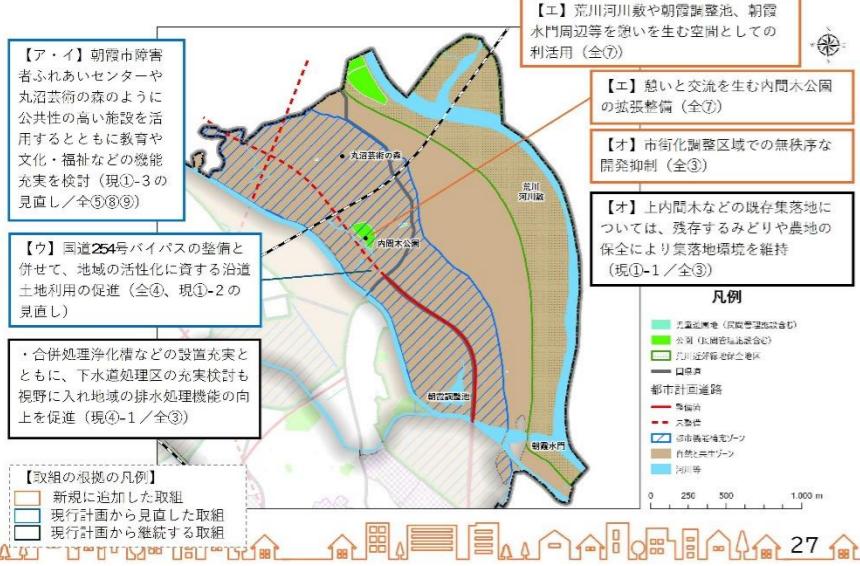
## ■内間木地域における各テーマの取組

## 【私らしい暮らし】

## テーマ【私らしい暮らし】に対する地域の取組検討

内間木地域

&lt;取組&gt; ※冒頭の「ア」等は課題の記号と対応しており、「-」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

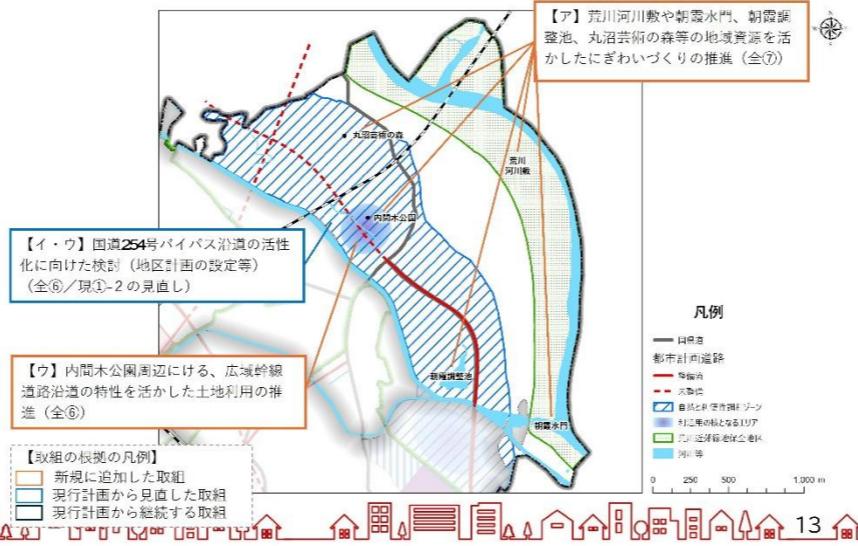


## 【にぎわい・活力】

## テーマ【にぎわい・活力】に対する地域の取組検討

内間木地域

&lt;取組&gt; ※冒頭の「ア」等は課題の記号と対応しており、「-」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

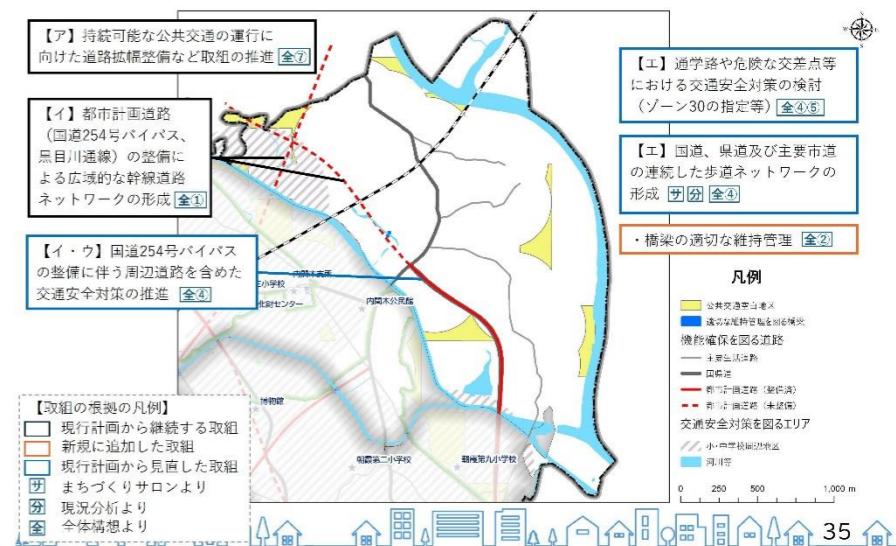


## 【快適な移動】

## テーマ【快適な移動】に対する地域の取組検討

内間木地域

&lt;取組&gt; ※冒頭の「ア」等は課題の記号と対応しており、「-」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

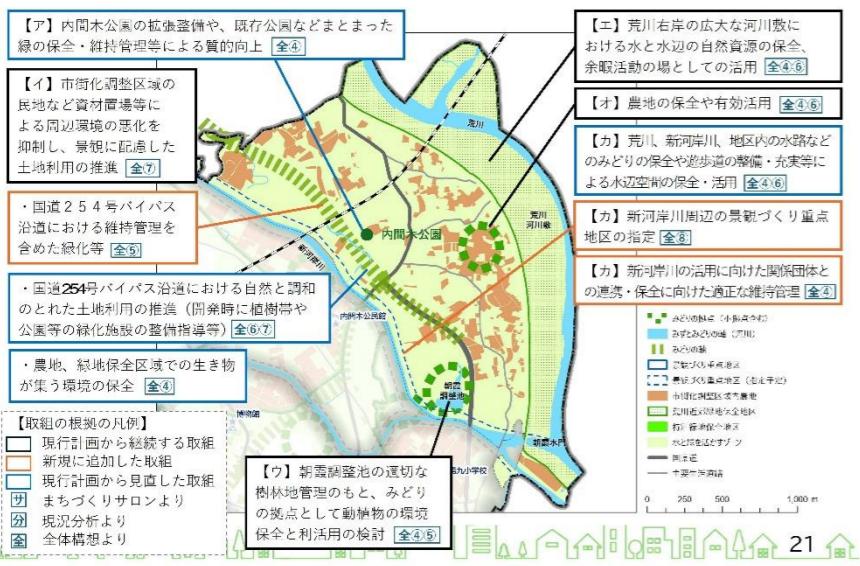


## 【自然・環境】

## テーマ【自然・環境】に対する地域の取組検討

内間木地域

&lt;取組&gt; ※冒頭の「ア」等は課題の記号と対応しており、「-」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

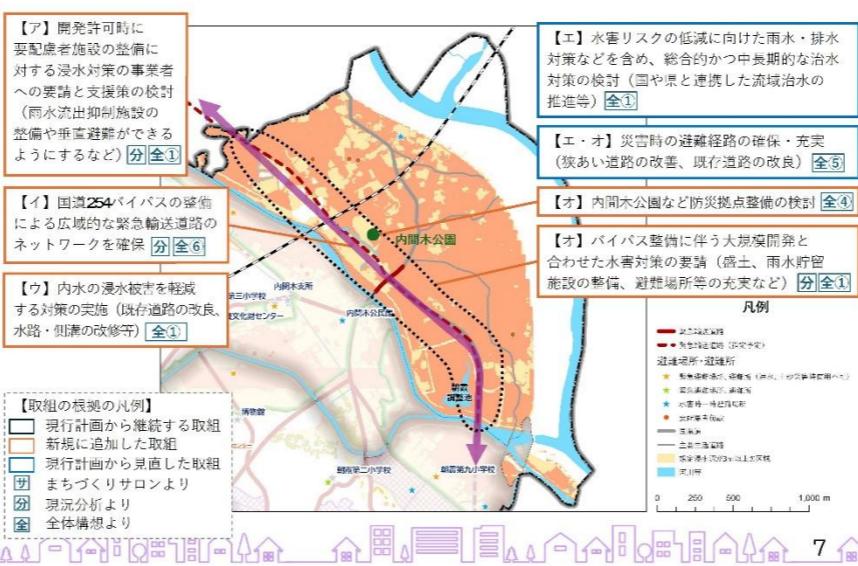


## 【安全・安心】

## テーマ【安全・安心】に対する地域の取組検討

内間木地域

&lt;取組&gt; ※冒頭の「ア」等は課題の記号と対応している。



## ■北部地域における各テーマの取組

### 【暮らし】

#### テーマ【暮らし】に対する地域の取組検討

北部地域

＜取組＞ ※冒頭の「[ア]」等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】朝志ヶ丘・宮戸地区における住宅密集地の生活道路の拡幅（規①-1／全②）

【イ・ウ】駅周辺では地区計画を活用した商業施設等の誘導や利便性の高い公共施設の集約化の推進（規①-1／全④）

・鉄道高架下空間の利活用（全⑦⑨／サロン）

【取組の凡例】

- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- 現行計画から継続する取組

【ウ】宮戸2丁目地区地区計画の区域内の良好な住環境の形成（規①-4／全②）

【エ】地域に開かれた東京都朝霞浄水場に向けた検討（東京都との連携）（サロン／全⑨）

【オ】黒目川や北斎公園、浜崎公園など、公共空間利活用の推進（規③-1／全②）

【オ】北朝霞駅西口ロータリーの広場化整備（全⑦）

【キ】自然環境と調和した住環境の維持・向上（全②③）

【カ】駅・黒目川・黒目川沿いの公共公益施設の回遊性向上（全③④／規①-2の見直し）

【例】

【取組の凡例】

- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- 現行計画から継続する取組

### 【にぎわい・活力】

#### テーマ【にぎわい・活力】に対する地域の取組検討

北部地域

＜取組＞ ※冒頭の「[ア]」等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】朝志ヶ丘地区に形成されている地域を支える既存商店街を活用した生活に身近な商業環境の充実を支援（規①-3／全⑧）

【オ】地域資源（黒目川や浄水場、北朝霞公園等）を活かしたイベントの実施等官民連携でまちづくりの推進（サロン／全②⑤⑦）

【イ】駅周辺での地区計画（壁面後退、用途制限）を活用したにぎわい・魅力ある空間の創出（全②／規①-1の見直し）

【オ】駅周辺におけるバリアフリーやユニバーサルデザインにも配慮した交通結節機能強化や、人を中心のウォーカブルな空間の確保（全③）

【ウ】北朝霞駅西口ロータリーの広場化整備（全②）

【カ】朝霞台駅建て替えに合わせたにぎわい空間の創出（全②）

【ウ】駅周辺の公共空間を活用したイベントの実施や黒目川周辺のイベントとの連携（全②）

【例】

【取組の凡例】

- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- 現行計画から継続する取組

### 【快適な移動】

#### テーマ【快適な移動】に対する地域の取組検討

北部地域

＜取組＞ ※冒頭の「[ア]」等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】道路の拡幅整備と並行し、地域と連携した多様な移動手段の検討（わくわくワゴンやデマンド交通など）（規④⑦）

【オ】都市計画道路（岡通線、黒目川通線）の整備による広域的な幹線道路ネットワークの形成（全①）

【カ】県道や主要市道の連続した歩道ネットワークの形成（規④④）

・橋梁の適切な維持管理（全②）

【ウ】安全で連続した自転車走行空間の確保（全③）

【エ】駅周辺におけるバリアフリーやユニバーサルデザインにも配慮した交通結節機能の強化や、人を中心のウォーカブルな空間の確保（全③）

【ウ】朝霞台駅の建替えに伴う駅前広場の再編及び周辺環境の整備（規④⑦）

・ゾーン3.0プラスエリアの指定による面的な交通安全対策の推進（規④⑤）

【例】

【取組の凡例】

- 現行計画から継続する取組
- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- まちづくりサロンより
- 現況分析より
- 全体構想より

### 【自然・環境】

#### テーマ【自然・環境】に対する地域の取組検討

北部地域

＜取組＞ ※冒頭の「[ア]」等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】残存するみどりや農地の保全による自然環境と調和した住環境の維持管理（全④）

【イ・ウ】駅周辺公園（宮戸公園や田島公園）などまとまったみどりの保全や維持管理等による質的向上（全④）

【イ・ウ】黒目川や新河岸川の水辺空間の保全や市民との協働による利活用の検討（規④⑥）

・生産地、農地、特別緑地保全地区での生き物が集う環境の保全（全④）

【取組の凡例】

- 現行計画から継続する取組
- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- まちづくりサロンより
- 現況分析より
- 全体構想より

・宮戸地区の崖線の斜面林の保全（全④）

【エ】黒目川、新河岸川周辺の景観づくり重点地区的指定（規④⑧）

・大規模な開発事業等が行われる場合には、生活に身近な広場や公園を設置（規④⑦）

【例】

【取組の凡例】

- 現行計画から継続する取組
- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- まちづくりサロンより
- 現況分析より
- 全体構想より

23

### 【安全・安心】

#### テーマ【安全・安心】に対する地域の取組検討

北部地域

＜取組＞ ※冒頭の「[ア]」等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】朝志ヶ丘・宮戸地区における住宅密集地の防災機能強化や狭い道路の交通環境の整備、防火対策の推進（規③）

【エ】東京都朝霞浄水場との連携による災害時の連携体制強化（規⑦）

【オ】水害リスクの低減に向けた雨水・排水対策などを含め、総合的かつ中長期的な治水対策の検討（国や県と連携した流域治水の推進等）（規①）

【イ】鉄道を横断するアンダーパス部（三原隧道）等の浸水対策の検討（規④②⑤）

・北朝霞駅北口広場の防犯対策の推進（見直しの確保など）（規⑧）

・防火・準防火地域での防火対策の推進（規③）

【取組の凡例】

- 現行計画から継続する取組
- 新規に追加した取組
- 現行計画から見直した取組
- まちづくりサロンより
- 現況分析より
- 全体構想より

【ウ】田島地区の河川沿いの家屋倒壊等氾濫想定区域や宮戸地区の斜面地の土砂災害警戒区域など、災害の危険性の高いエリアからの居住の誘導（規①）

9



## ■西部地域における各テーマの取組

### 【暮らし】

#### テーマ【暮らし】に対する地域の取組検討

西部地域

＜取組＞ ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。



### 【にぎわい・活力】

#### テーマ【にぎわい・活力】に対する地域の取組検討

西部地域

＜取組＞ ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

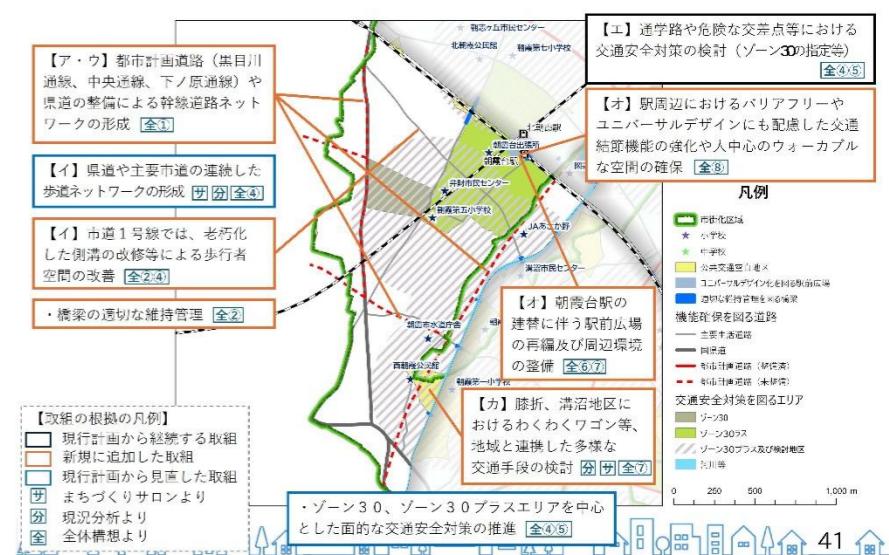


### 【快適な移動】

#### テーマ【快適な移動】に対する地域の取組検討

西部地域

＜取組＞ ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。



### 【自然・環境】

#### テーマ【自然・環境】に対する地域の取組検討

西部地域

＜取組＞ ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

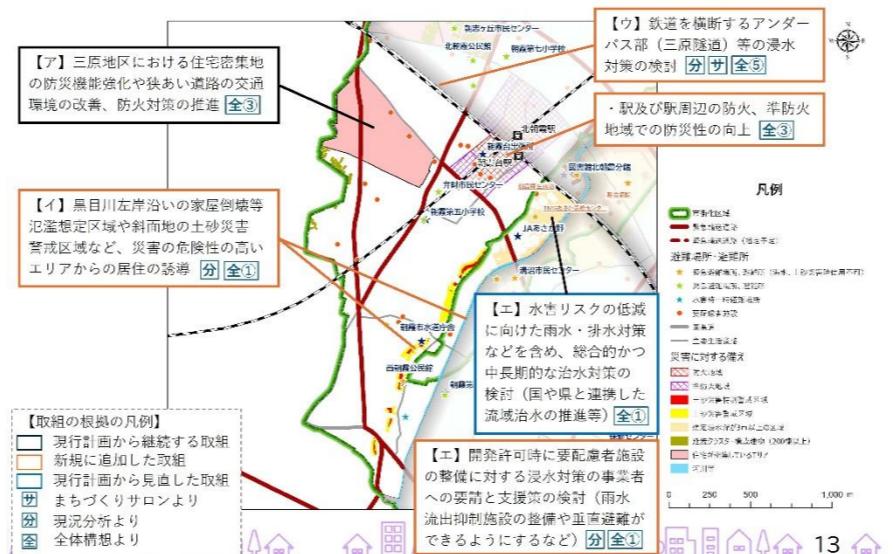


### 【安全・安心】

#### テーマ【安全・安心】に対する地域の取組検討

西部地域

＜取組＞ ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。



## ■南部地域における各テーマの取組

### 【私らしい暮らし】

#### テーマ【私らしい暮らし】に対する地域の取組検討

南部地域

【取組】 ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】基地跡地利用計画、基地跡地地区に基づく施設整備及び土地利用の推進（全⑤）  
【ア】公園や広場等の公共空間利活用の推進（現③-6／全②）  
【イ】幸町・本町・栄町周辺における住宅密集地の生活道路の拡幅（現④-3／全②）  
【ウ】地区内の農地については、周辺環境との調和に配慮した保全や計画的な宅地化などの検討（現④-2／全②）  
・朝霞駅周辺への商業施設等の誘導施設や利便性の高い公共施設の集約化（全⑤／現①-1の見直し）  
【取組の根拠の凡例】  
■新規に追加した取組  
■現行計画から見直した取組  
■現行計画から継続する取組

【エ】オープンスペースの創出に向けた整備（駅前広場、道路）と、空間を活用したイベントの実施（ASAKA STREET TERRACE）（全⑦）  
【エ】シンボルロードの歩行者利便増進道路指定による道路空間の利活用（全⑧）  
凡例

0 250 500 1,000 m

35 戸

### 【にぎわい・活力】

#### テーマ【にぎわい・活力】に対する地域の取組検討

南部地域

【取組】 ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】駅折町、幸町、本町、栄町など地域を支える既存商店街を活用した生活に身近な商業環境の充実を支援（現③-1／全①）  
【イ】基地跡地周辺における朝霞駅周辺と一体的ににぎわい活力の創出に向けた官民連携の取組の推進（全①）  
【ウ】駅折町や溝沼など地域資源（宿場町の歴史や坂が多い地形等）を活かした空間づくり（サロン／全①）  
【エ】駅周辺や栄町などに立地する企業との連携、協働による双方に配慮した空間形成や地域経済の活性化の実現（全④）  
【取組の根拠の凡例】  
■新規に追加した取組  
■現行計画から見直した取組  
■現行計画から継続する取組

【オ】市役所をはじめ、主要な公共施設の立地を活かし、朝霞駅前の活性化と連動した回遊性の高い歩道・広場の設置・充実などにより中心拠点としての魅力向上（現③-1／全①）  
【カ】駅周辺におけるバリアフリーやユニバーサルデザインにも配慮した交通結節機能強化や、人を中心のウォーカブルな空間の確保（全③）  
【キ】川越街道（国道254号）や旧川越街道の交通条件と地理的優位性を活かし、朝霞警察署跡地などを含め、沿道のにぎわい創出に向けた土地利用の誘進（現③-3／全⑥）  
凡例

0 250 500 1,000 m

21 戸

### 【快適な移動】

#### テーマ【快適な移動】に対する地域の取組検討

南部地域

【取組】 ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】通学路や危険な交差点等における交通安全対策の検討（ゾーン30の指定等）（全④）  
【イ】ひざおり通りなどの坂道周辺におけるまちなかベンチの設置の検討（サ・全⑧）  
【ウ】駅折町や溝沼地区の一部におけるわくわくワゴン等地域と連携した移動手段の検討（サ・全⑦）  
・橋梁の適切な維持管理（全②）  
【取組の根拠の凡例】  
■現行計画から継続する取組  
■新規に追加した取組  
■現行計画から見直した取組  
■まちづくりサロンより  
■現況分析より  
■全体構想より

【エ】市道1号線の連続した歩道ネットワークの形成（サ・全④）  
【オ】朝霞駅南口周辺地区交通安全対策基本構想に基づく交通安全対策（駅前通りの一方通行化等）（全④）  
【カ】駅周辺におけるバリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した交通結節機能の強化や、人を中心のウォーカブルな空間の確保（全⑧）  
凡例

0 250 500 1,000 m

43 戸

### 【自然・環境】

#### テーマ【自然・環境】に対する地域の取組検討

南部地域

【取組】 ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】黒目川周辺の自然資源の保全と、川沿いの親水性の向上（全④）  
【ア】黒目川周辺の景観づくり重点地区の指定（全⑤）  
【ア】桜並木の適切な維持管理（サ・全④）  
【イ】川越街道筋の歴史的要要素（疎折宿）の保全やまちづくり資源としての活用（全⑦）  
・生産緑地、農地、湧水での生き物が集う環境の保全（全④）  
【取組の根拠の凡例】  
■現行計画から継続する取組  
■新規に追加した取組  
■現行計画から見直した取組  
■まちづくりサロンより  
■現況分析より  
■全体構想より

【ウ】市道2号線の街路樹の育成や沿道の緑化によるみどりの輪の保全（全⑤）  
【エ】オ】基地跡地における公園整備やみどりの拠点としての周辺施設と連携した地域の交流や活性化の推進（全④-6-7）  
・貴重な湧水である広沢の滝の保全・維持管理（全④）  
凡例

0 250 500 1,000 m

29 戸

### 【安全・安心】

#### テーマ【安全・安心】に対する地域の取組検討

南部地域

【取組】 ※冒頭の【ア】等は課題の記号と対応しており、「・」全体構想の取組方針実現のための取組を表現している。

【ア】黒目川右岸沿いの家屋倒壊等氾濫想定区域など、災害の危険性の高いエリアからの居住の誘導（サ・全①）  
【エ】開発許可時に要配慮施設の整備に対する浸水対策の事業者への要請と支援策の検討（雨水流出抑制施設の整備や半地下室ができるようになるなど）（サ・全①）  
【イ】幸町・本町・栄町周辺における住宅密集地の防災機能強化や狭い道路の交差環境の改善、防火対策の推進（全③）  
・半防火地域での防火対策の推進（全③）  
【取組の根拠の凡例】  
■現行計画から継続する取組  
■新規に追加した取組  
■現行計画から見直した取組  
■まちづくりサロンより  
■現況分析より  
■全体構想より

【ウ】水害リスクの低減に向けた雨水・排水対策などを含め、総合的かつ長期的な治水対策の検討（国や県と連携した流域治水の推進等）（全①）  
【カ】駅周辺における住宅密集地の防災機能強化や狭い道路の交差環境の改善、防火対策の推進（全③）  
・駅前通りやシンボルロード等の無電柱化の推進（全⑥）  
【キ】鉄道を横断するアンダーパス部等の浸水対策の検討（サ・全⑤）  
凡例

0 250 500 1,000 m

15 戸